

横浜市立宮田中学校「総合的な学習の時間」（横浜の時間）全体計画

総合的な学習の時間の目標

（第1の目標）

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1）探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけ、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

（2）実社会や実生活の中から課題を見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

（3）探究的な学習を主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校教育目標

- 自ら学び、よりよい生き方を目指す生徒を育てます。（知）
- ともに学び、互いに認め合う生徒を育てます。（徳）
- 生命を大切に、健やかな心と体を作る生徒を育てます。（体）
- 地域社会を理解し、社会の一員として貢献する生徒を育てます。（公）
- 広い視野をもち、国際社会を理解する生徒を育てます。（開）

【具体的な目標】

知：主体的に判断し、問題を解決する能力を育みます。

自らの目標をもって粘り強く学び、挑戦する精神を育みます。

徳：互いの良さを認め合い、ともに高めあう心を育みます。

友を思いやり、受け入れることができる心の広さを育みます。

自他の生命を尊重し、豊かに生きようとする力を育みます。

体：望ましい生活習慣を定着させ、健康な心と体を育みます。

公：地域に目を向け、積極的に関わり、貢献できる実践力を育みます。

社会の変化に応じて必要となる資質、能力を育みます。

開：日本と世界の歴史、文化を理解しようとする広い視野を育みます。

コミュニケーションを通して国際社会の一員として生きる力を育みます。

横浜市立宮田中学校 生徒の実態 学校の状況

「生徒の願い」

- ・学習の基礎・基本をわかりやすく教えてほしい。
- ・学校生活の規律が保たれ、楽しく充実したものであってほしい。

「保護者の願い」

- ・子どもの自主性を生かした取組をしてほしい。
- ・学校が安全かつ安心できる場所であり、一人ひとりに合った支援をしてほしい。

「教職員の願い」

- ・集団生活を通して豊かな人間関係を築き上げてほしい。
- ・自他を認め合う心を身につけてほしい。

横浜市立宮田中学校「総合的な学習の時間」の目標

教科で学んだ知識や技能を活用し、探究的で協働的な学びを通して 体験的な学習を取り入れ、正しい勤労観や職業観の育成に努め、自らの生き方について考え、将来に対する目的意識をもち、進路を決定する能力・態度を育てます。

（1）他教科と総合が連携し、横断的に学習をします。【横浜の時間】他教科で学んだ知識や技能を活用し、協働的な学習を通して、自他を尊重する態度と幅広い見方・考え方を身につけます。

（2）学習を通して自ら課題を見だし、探究活動を通して主体的に課題を解決する力を身につけます。自らが学んで身につけたことをプレゼンテーションなどの形を通して他者へ伝える力を身につけます。

（3）学習を通して自己の生き方を見つめ、地域や社会に貢献する行動を考え、実践しようとする力を身につけます。

横浜市立宮田中学校 「総合的な学習の時間」の内容

単元「キャリア学習」

単元目標

1年	<p>他者との関わりの中で自己を理解し、他者の個性を尊重し、よりよい人間関係を築いていこうとする能力・態度を育てます。</p> <p>社会の様々な職業についての視野を広め、将来に対する夢やあこがれを抱いて、その実現に向けて努力する態度を育てます。</p>
2年	<p>自己理解を深め、自分の役割を果たしつつ他者と協力・協働できる能力・態度を育てます。</p> <p>職場体験活動等に参加する機会をとらえて、社会と自分とのつながりについて考える能力・態度を育てます。また、その中で正しい勤労観・職業観を育てます。</p>
3年	<p>自己の特性を理解し、自己の将来設計に基づく具体的な進路を選択し、その実現に向けて適切な計画を立ててその課題を処理し、解決する能力・態度を育てます。</p>

目標を実現するにふさわしい探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
(1年) 体験を通して考える将来の生き方	<p>「働くこと」の意義を理解し、自分が果たすべき立場や役割とのつながりを踏まえて「働くこと」の位置づけを行い、体験を通して社会に必要な知識を身につけます。</p>	<p>様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決できる力を育てます。</p> <p>生き方に関する様々な情報を適切に選択・活用しながら、主体的に判断して自己の生き方を形成していく力を育てます。</p>	<p>他者の考えを理解し、相手の意見を聞きながら自分の考えを正確に伝えられるとともに、自分の役割を果たしつつ他者と協力・協働できる力を育てます。</p> <p>自分のことをよく理解し主体的に行動するとともに、自分の考えや感情を律し、今後の成長のために進んで学ぼうとする力を育てます。</p>
(2年) 自己の特性と社会との関わり			
(3年) 自身と社会の将来の在り方			

単元「平和学習」

単元目標

1年 2年	<p>「身近な平和」についての現代的な諸課題に着目し、課題を解決する方法を考え、実践する活動を通して、自己の生き方を考える力や情報を整理分析し、まとめる力を育てます。</p> <p>他者との関わりや過去の事象から学ぶ中で自己の考え方を広げたり、深めたりして平和を希求する態度を育てます。</p>
3年	<p>「平和」についての現代的な諸課題に着目し、課題を解決する方法を考え、実践する活動を通して、自己の生き方を考える力や情報を整理分析し、まとめる力を育てます。</p> <p>他者との関わりや修学旅行での体験を通して学ぶ中で自己の考え方を広げたり、深めたりして平和を希求する態度を育てます。</p>

目標を実現するにふさわしい探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
<p>(1年2年)</p> <p>身近な平和の実現 過去から学ぶ平和</p>	<p>「平和を希求する」意義を理解し、自分が果たすべき立場や役割を踏まえて体験や学習をし、「身近な平和の実現」について必要な知識を身につけます。</p>	<p>様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決できる力を育てます。</p> <p>生き方に関する様々な情報を適切に選択・活用しながら、主体的に判断して自己の生き方を形成していく力を育てます。</p>	<p>他者の考えを理解し、相手の意見を聞きながら自分の考えを正確に伝えられるとともに、自分の役割を果たしつつ他者と協力・協働できる力を育てます。</p> <p>自分のことをよく理解し主体的に行動するとともに、自分の考えや感情を律し、今後の成長のために進んで学ぼうとする力を育てます。</p>
<p>(3年)</p> <p>現在から将来にわたる平和の実現</p>			